

令和4年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
開催日時	令和4年6月28日(火) 13時00分～14時30分
開催場所	久留米シティプラザ 5階 大会議室
委員等の出欠状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員(26名) 出席20名&lt;内代理7名&gt;、欠席6名</li> <li>・臨時委員(6名) 出席4名&lt;内代理1名&gt;、欠席2名</li> <li>・オブザーバー委員(1名) 出席1名&lt;内代理1名&gt;</li> </ul>
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(森副市長) [事務局より]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 委員名簿及び席図をもって委員の紹介</li> <li>(2) 委員、臨時委員32名中24名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告</li> <li>(3) 欠席委員への事前書面決議にて、オブザーバー委員を除く全員の承認が得られたことを報告</li> <li>(4) 傍聴希望がなかったことを報告</li> </ul> <p>3 議 事</p> <p>(1) 議案第1号 令和3年度久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について</p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業「よりみちバスの運行」および「公共交通マップの作成」について説明。よりみちバス利用者はコロナの影響で減少していたが、令和3年度は利用者数が回復傾向にあった。</li> <li>・公共交通マップの裏表紙に、路線バスの現状に加え、買い物支援に関する情報をURLやQRコードで新たに掲載。</li> <li>・令和3年度会計における歳入の主なものは、交通会議に関する久留米市からの負担金やよりみちバス運行に関する国庫補助金。歳出の主なものは、交通会議の開催に要した費用や公共交通マップの作成委託料等。繰越額は発生しない。</li> <li>・監事による会計監査により、適切な執行を確認いただいた。</li> </ul> <p>[議案第1号の主な質疑応答]</p> <p>なし</p> <p>●議案第1号は議案通り承認する。</p>

項目	内容
議事概要	<p>(2) <u>議案第2号 令和4年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業計画「よりみちバスの運行」および「公共交通マップの作成」について説明。よりみちバスの運行に関しては、コロナの影響で制約があった利用促進のための取り組みをできるところから行っていく。公共交通マップについては、より使いやすい形式での制作を検討。</li> <li>・予算額としては、公共交通マップの作成のため予算が増えている。</li> </ul> <p>〔議案第2号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 公共交通マップの作成部数は18,000部で十分か。</p> <p>(事務局) 不足はなく、十分である。</p> <p>(委員) 公共交通マップ18,000部は捌けているのか。現在の配布方法で必要としている人に行き渡っているのか。自治会などを通じて配布すると効果があるのではないか。</p> <p>(事務局) 近年ではコロナの影響で利用促進のための活動ができていないということもあり、本来配布すべきであったところに行き渡っておらず、多少余りも発生している。現在市役所内の窓口や各公共施設などに設置しており、市民課では、転入されてきた方に対して公共交通マップを様々な資料とあわせて配布をしている。必要な人に行き渡るよう、地域の方々や交通事業者、近隣自治体と連携していきたい。</p> <p>●議案第2号は議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>議案第3号 城島地域よりみちバスの事業計画変更(案)について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地に対してバス停が付近になく、利用に不便を感じているという意見をふまえて今年10月からダイヤ改正を予定。</li> <li>・バス停の移設/新設、現在の利用状況や施設の運営状況からルート効率化を行う。</li> </ul> <p>① 「あおき温泉」バス停位置変更 リニューアルに伴ってバス停を施設の駐車場内へ移設。</p>


項目	内容
	<p>② 「池田クリニック」バス停新設                      アスタラピスタ城島店から歩いて通院している方が不便さを感じている。西から東へ向かうルートは停車するが、東から西へ向かうルートは付近に横断歩道がなく、危険な横断を防ぐため通過。</p> <p>③ 「よらん館」バス停廃止                      今年の4月から閉館。現在はバス停を一時休止の措置をとっているが、再開の見込みはないため正式に廃止。</p> <p>④ 運行ルート見直し                      A日程のA10便を「江上校区コミュニティセンター」から直接「千代島」へ向かうルートに変更。A9便を「千代島」から直接「江上校区コミュニティセンター」へ向かうルートに変更。                      B日程のB15便を「青木島西」から直接「富田病院」に向かうルートに変更。B16便をB2便と同様の運行に変更。</p> <p>〔議案第3号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 事業計画変更案の結論を出した経緯を説明していただきたい。</p> <p>(事務局) 城島地域の生活交通検討会で協議を行った。各コミュニティセンターや検討会委員の方に事前説明し、了解を得ている。</p> <p>(委員) ルートの見直しにより、通過や廃止をするとだんだん乗降客が減っていくという形になるが、どうしたら乗降客が増えるかという検討は行ったのか。</p> <p>(事務局) 通過や廃止により移動手段が少なくなり、乗降客の減少は懸念される中で承認されている。ここ数年はコロナの影響で制約があったが、今後は校区サロンなど地域の方々と連携しながら利用促進を図っていきたい。また、どのように乗ったらどこまで行けるのかなど、具体的に示すことで乗ってみようと思われるのではという意見もあるので、検討を進めていきたい。</p> <p>(委員) 池田クリニック付近で一番近い横断歩道はどこにあるのか。</p> <p>(事務局) 檜津という西鉄バスと共用のバス停がある。そのバス停からさらに東側の檜津という交差点に横断歩道がある。逆側（東から西へ向かうルート上）で降りた場合檜津の交差点までまわらなければならない。</p>

項目	内容
	<p>(委員) 逆側で降りて楢津の交差点に向かうよりも、アスタラビスタ城島店で降りたほうが近いということか。</p> <p>(事務局) そうということになる。</p> <p>●議案第3号は議案通り承認する。</p> <p>(4) 議案第4号 <u>令和5年度久留米市生活交通確保維持改善計画(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)の策定について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北野地域、城島地域の高齢化率および生活交通検討会で事前に協議した事業の目標を時点修正。</li> <li>・目標達成のために行う事業として、コロナ禍で実施ができず項目から外していた運行ルート、ダイヤ改正検討を再掲。</li> <li>・本会議で承認いただければ、「北野地域、城島地域の計画について構成員からの合意を得た」旨の記載を予定。</li> <li>・利用者等の意見の反映状況に、地域住民へのアンケート実施について記載。</li> </ul> <p>[議案第4号の主な質疑応答]</p> <p>なし</p> <p>●議案第4号は議案通り承認する。</p> <p>(4) 報告第1号 <u>生活支援交通「よりみちバス」のアンケート結果について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回答率が低く、実施方法や回収方法に課題があった。その中でも、若い人の関心が低かった。</li> <li>・運転免許証を保持している高齢者が多く自家用車が手放せない。その理由など詳細を把握しながら将来の交通網を検討していく必要がある。</li> <li>・現在は利用していないが、将来的にはよりみちバスが必要という回答が多い。乗ってみようというきっかけづくりなど利用促進のための取り組みが必要。</li> <li>・今回得られた結果は参考値として、今後更なる利用促進策を検討していく。</li> </ul>

項目	内容
	<p>[報告第1号の主な質疑応答]</p> <p>(委員) 地域に入り、団体の方々と連携をしてアンケートの集約をしてもらいたかった。</p> <p>(事務局) 各団体へ依頼するという対応ができていなかった。今後追加調査など行う際には検討したい。</p> <p>(委員) アンケートの実施期間(令和4年1月1日から1月19日)は、正月早々ということもあり皆忙しかったのではないか。</p> <p>(事務局) スケジュールは余裕を持って実施すべきだったと反省している。</p> <p>(委員) 若い人の意見という点では、小・中学校へ配布するのも有効であると考えます。</p> <p>(事務局) 教育部局と連携してできる部分はあるかと思うので、今後は検討していきたい。</p> <p>(5) <u>報告第2号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の数値はコロナの影響が大きく反映されており、乗降客数や観光入込客数は減少し、バリアフリー化やノンステップバスの導入は進捗できていない。</li> <li>・ 生活支援交通の導入校区数や、公共交通の現状に対する満足度は順調に増加しており、市民の移動手段として公共交通が少しずつ定着していると思われる。</li> </ul> <p>[報告第2号の主な質疑応答]</p> <p>(委員) コミュニティタクシーは、どういう形で周知されているのか。</p> <p>(事務局) 校区が主体となっていく制度で、久留米市は実施校区に補助している。周知についても校区がチラシ等を制作し配布をしている。</p> <p>(委員) チラシはおそらく広報誌に折り込む形だと思うが、自治会非加入者は知ることができないのでは。各校区に任せきりなのはどうか。</p> <p>(事務局) 校区によっては自治会非加入者にもお知らせをしているところはある。市としても自治会加入に関係なく使っていただきたいと考えるが、どうしてもそういった問題・意見があるのが現状である。</p>

項目	内容
	<p>(委員) 生活支援交通の導入校区数が2校区増えたと記載されているが、コミュニティタクシーは全体で何校区導入されているのか。</p> <p>(事務局) よりみちバス導入校区を除いた全36校区のうち、現在22校区で導入されている。</p> <p>(委員) 自治会との問題で難しいとは思いますが、現状を把握し、改善点を考えたほうがいいのか。</p> <p>(事務局) 校区ごとに意見をもらい改善していきたい。</p> <p>(委員) 校区によっていろいろ違った課題がある。市で課題を把握し、どういった順番で解決していかなければならないのかという整理もいるのではないのか。</p> <p>(事務局) コミュニティセンターに出向いて意見を交換し、各校区どのように行っているかなど、実施していない校区にも伝えていく。また、意見交換の場を設け、更に良い制度になるようにしていきたい。</p> <p>※その他</p> <p style="text-align: center;"><u>①西日本鉄道株式会社 鉄道事業本部計画部</u> 計画係長 大塚 泰平 氏</p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中管理方式の導入による問い合わせやトラブル対応について</li> <li>・鉄道事業の現状と今後の取り組みについて</li> </ul> <p style="text-align: center;"><u>②九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業本部</u> 担当課長 徳丸 晋作 氏</p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイヤ改正について</li> <li>・鉄道事業の現状と今後の取り組みについて</li> </ul> <p>4. 閉 会</p>

令和4年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
会長の署名	<p>令和4年度第1回久留米市地域公共交通会議の議事は、上記に相違ありません。</p> <p>令和 4 年 7 月 / 日</p> <p>久留米市地域公共交通会議 会長 </p>

令和4年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

<令和4年度第1回久留米市地域公共交通会議 委員名簿>

No.	委員区分 第4条	所 属	委員名	出 欠	代理出席者	欠席者 書面 表決
1	第1号	久留米市	副市長 森 望	◎		
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 岡本 卓也	◎		
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎		
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎		
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社久留米鉄道事業部	部長 山崎 享一	○	担当課長 徳丸 晋作	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本部計画部	計画課長 田代 幸輔	○	計画係長 大塚 泰平	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	×		○
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	○	専務 國友 真	
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 大石 一紀	◎		
10	第6号	久留米市校区まちづくり連絡協議会	副会長 清水 啓介	◎		
11	第6号	久留米男女平等推進ネットワーク	会長 堀田 富子	◎		
12	第6号	NPO法人レ・ハート	理事 佐々木 久美子	◎		
13	第6号	NPO法人高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎		
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	会員 久保 三恵子	○	会員 佐藤 あい子	
15	第7号	国土交通省九州運輸局福岡運輸支局	支局長 久世 和彦	○	首席運輸企画専門官 西脇 孝志	
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 茂島 健嗣	◎		
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 沼尾 健太	×		○
18	第9号	福岡県久留米県土整備事務所	地域整備主幹 馬場 信	○	技術主査 秋葉 健一	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 坂本 淳一	◎		
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 前田 昌俊	×		※
21	第10号	うきは警察署	交通課長 岡崎 正樹	×		※
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎		
23	第11号	大分大学経済学部	教授 大井 尚司	×		○
24	第12号	福岡県企画・地域振興部交通政策課	係長 田辺 好徳	○	主任主事 内田 康太	
25	第12号	久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課	職員 古家 美恵子	×		○
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪	◎		
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 末次 広治	◎		
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 境 佳芳子	◎		
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 永松 千枝	×		○
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 中垣 たつ子	◎		
31	臨時	大刀洗町地域振興課	課長 村田 まみ	○	主査 半田 遼	
32	臨時	みやき町事業部まちづくり課	課長 永淵 博朝	◎		
-	オブザーバー	国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課	課長 丹下 涼	○	主査 有馬 康子	

※久留米市地域公共交通会議設置要綱第7条第2項によるオブザーバー委員

【◎出席、○代理、×欠席】